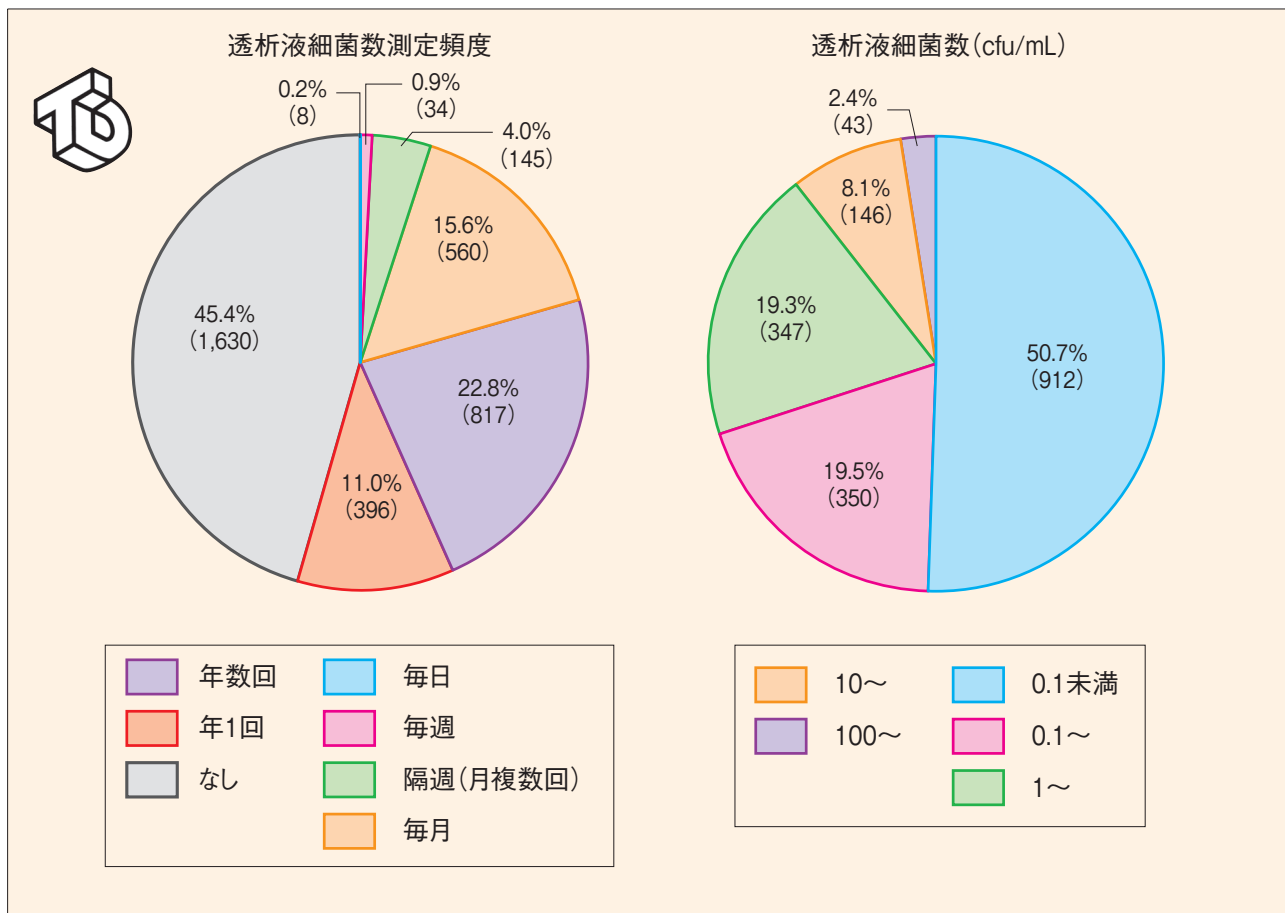


1) 透析液水質管理状況

(2) 透析液細菌検査 1) (図表23)



透析液細菌数測定頻度	毎日	毎週	隔週(月複数回)	毎月	年数回	年1回	なし	合計	不明	記載なし	総計
施設数	8	34	145	560	817	396	1,630	3,590	413	69	4,072
頻度 (%)	0.2	0.9	4.0	15.6	22.8	11.0	45.4	100.0			

透析液細菌数 (cfu/mL)	0.1未満	0.1~	1~	10~	100~	合計	不明	記載なし	総計
施設数	912	350	347	146	43	1,798	560	1,714	4,072
頻度 (%)	50.7	19.5	19.3	8.1	2.4	100.0			

施設調査による集計

解説

透析液細菌検査の測定頻度について3,590施設から回答が得られ、54.6%の施設において細菌検査が行われており、これは2007年末より4.5%増加した。しかし日本透析医学会の水質管理基準の推奨する月1回以上の検査は、20.8%で行われているのみであり、さらなる啓発が必要である。

透析液細菌数については1,798施設から回答があり、97.6%の施設において日本透析医学会の水質管理基準100cfu/mLは達成されていた。超純粋透析を担保する0.1cfu/mL未満は50.7%で達成されていた。